

〈若くより魅力的に見えたい —NYのシニア女性たち〉

ジャーナリスト
松本 侑壬子

お洒落は何のため、誰のため？写真はニューヨークのお洒落な女性たち。大胆にして個性的、着る人も見る者も楽しくさせる、その人ならではのお洒落を楽しんでいる。かつてはファッションの対象外とされてきたシニア層に、最近ではそうした女性が急増している。ネット上でも、六〇歳以上のお洒落な女性に焦点を絞ったファッション・ブログのアクセス数が急上昇しているという。ブログをまとめた写真集は日本でも翻訳出版され、今年二月には東京で写真展が開かれた。

実は、広告を見てふらりと見に行ったところ、すぐに高みの見物気分は吹き飛んだ。生き生きとした写真の迫力、女性たちのポジティブなライフスタイルとファッション哲学にぐんぐん引き込まれてしまった。いや面白かった！

本作は、そうした女性たちの動く姿や話し方、声やしぐさなど、よりリアル

で親しみやすい映像で彼女らの世界を描き出している。納得いく最先端スタイルを生み出す妥協のない選択眼、長年の人生経験に裏付けられたたかなな人観、そして極めれば極めるほど自分自身のスタイルになってゆくファッションの魅力と楽しさ。お洒落やファッションは年齢を重ねてこそ、まさに生き方の表現なのだ。この素敵な三人のシニア女性たちの場合は！。

カラフルなドレスに大胆なサンングラスをコーディネートしたイロナ（写真左）は九三歳。実は、グラスの下の、オレンジに染めた地毛で自作したまつ毛がトレードマーク。現役の画家である。「今のファッションは何でもあり。かつては固定概念があつて、何がエレガントで何が下品かがはっきりしていた。でも、私くらいになると、本人さえよければ（自由で）いいと思う。お洒落は、自分のためだもの」と明快だ。

グレイの髪を三つ編みにして、頭の後ろだけ小さなキャップで包んだエレガントなジョイス（写真中）は八〇歳。四〇歳で病気の夫に代わり家計を支えるために有名雑誌社広告部に入社。雑誌社で働く女性のバイオニアとして二七年間勤め上げた。姿も物腰も、そして歌声も美しい人だ。「若く見えるより魅力的に見えたいの。納得できる人生を送るには、自分らしく前進するしかないわ」。ほれほれするほど、その通り！

コックさん顔負けの高い帽子で際立つジャッキー（写真右）は、八一歳にして一七五cmの長身。両親はジャマイカ移民。少女期からモデル志望だったが、当時は黒人には活躍の場がなく、ダンサーに。二児を育てるため働きながらNY大学で三つの学位を取り、メディア生態学では修士課程を修了した。一八歳の時パリに行きたかったけれど叶わず、「数字を逆にした八一歳の今、夢が叶った」。本作出演を機に世界の高級ブランドのキャンペーン・モデルに選ばれたのだ。何ごとにも前向きな努力家である。

他にも、友人のデザイナーのショーを観覧中に突然昏睡状態になり、そのまま身罷みまかった人も。享年九五歳。文字通りファッションに生きた人であった。

シニアのみなさん、お洒落を！



『アドバンスト・スタイル —そのファッションが、人生』

アメリカ ドキュメンタリー映画 (72分)

監督：リナ・プライオブライト

出演：ジョイス・カルパティ、リン・デル、イロナ・ロイス・スミスキン、ジャッキー・タジャー・ムルドックほか

公開中

© 2014 Advanced Style The Documentary Llc. All Right Reserved.